



令和6年7月2日

四国地方整備局

四国地方整備局入札監視委員会第二部会の審議概要について

四国地方整備局入札監視委員会第二部会は、本年度第1回定例会議を下記のとおり開催しました。

審議は、四国地方整備局（港湾空港関係）が令和5年10月から令和6年3月までに発注した工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の中から委員が抽出した6件の入札・契約手続に関する事項について行いました。

その審議概要は別添のとおりです。

記

開催日 令和6年6月7日（金）

会場 高松サンポート合同庁舎北館1306会議室

問い合わせ先

高松市サンポート3番33号 電話 087-851-8061（代表）

（定時以降は、087-811-8304）

四国地方整備局入札監視委員会事務局

契約管理官 谷岡 研二 （内線6331）

技術審査官 森 和彦 （内線6216）

経理調達課長 岡本 隆章 （内線6311）

品質確保室長 小椋 卓実 （内線6413）

別添

四国地方整備局 入札監視委員会第二部会 第1回定例会議 審議概要

開催日及び場所	令和6年6月7日(金) 高松サンポート合同庁舎北館1306会議室						
委員 (部会委員3名)	部会長	田村 祐一(弁護士)					敬称略
	委員	石塚 正秀(香川大学教授)					委員は50音順
	森本 洋右(公認会計士)						
審議対象期間	令和5年10月1日～令和6年3月31日契約分						
審議案件	総件数 6件(工事2件、建設コンサルタント業務等3件、役務の提供等及び物品の製造等1件)						
	入札方式	件 名	契約の相手方	契約金額(千円)	入札者数	落札率(%)	
工 事	一般競争入札方式 (政府調達協定適用対象工事)	室津港室津地区防波堤(Ⅱ)築造工事	東洋・あおみ・みらい特定建設工事共同企業体	939,246	4	91.13	
	一般競争入札方式 (政府調達協定適用対象外工事)	高松港朝日地区岸壁(ー7. 5 m)築造工事(その2)	東亜建設工業(株)四国支店	382,140	6	91.51	
建設コンサルタント業務等	一般競争入札方式	高知港海岸航行安全対策検討業務	(公社)神戸海難防止研究会	13,310	1	100.00	
	簡易公募型競争入札方式	徳島小松島港小松島港区細部設計	三井共同建設コンサルタント(株)	13,266	10	79.55	
	簡易公募型プロポーザル方式	松山港みなとカメラシステム検討業務	(公社)日本港湾協会	15,730	1	98.08	
役務の提供等及び物品の製造等	一般競争入札方式	船舶(海面清掃兼油回収船)建造	(株)JMUアムテック	1,369,500	2	95.21	
報告事項	①指名停止の運用状況 ②談合情報等の対応状況 ③再度入札における一位不動状況 ④低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 ⑤一者応札の発生状況 ⑥不調・不落の発生状況 ⑦高落札率の発生状況 ⑧再苦情処理						
委員からの意見質問、それに対する回答等			審議した案件の入札手続きは、適切に処理されている。 (審議内容は別紙のとおり)				
委員会による意見の具申又は勧告の内容			特になし				
備 考							

(注)プロポーザル方式においては、「入札者数」は「技術提案書の提出者数」である。

別紙 委員からの意見・質問、それらに対する回答等

1. 抽出案件の審議概要

(1) 工事 一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事)

意見・質問	回 答
室津港室津地区防波堤(Ⅱ)築造工事 評価点と評価値について説明をお願いします。	段階選抜方式の場合は、一次審査として、企業及び技術者の評価項目における審査評価点の合計上位5者までを選抜する。その後、二次審査として、一次審査で選抜された者より技術提案を受け付け、技術提案、その他企業評価、施工体制、価格を総合的に評価して落札者を決定する。 評価値＝(標準点＋加算点＋施工体制評価点)÷入札価格(単位:億円) ＝(100点＋64点＋30点)÷入札価格 標準点: 要求要件を満足する場合は100点の標準点を与える。 加算点＝(加算点A)×施工体制評価点÷30＋(加算点B) 加算点A: 技術提案に対する加算点(満点60点)を与える。 加算点B: その他企業評価の加算点(満点4点)を与える。 施工体制評価点: 品質確保の実効性及び施工体制確保の確実性についてそれぞれ最大15点を与える。
当初参加者は何者想定されていましたか？	当初シミュレーションでは12者想定している。
12者が4者になった理由はどんなことが考えられますか？	今回JVを組んで参加していること、技術的難易度の高い工事であるため想定より少なかったことが考えられる。
公告からエントリーまでの期間はこれぐらいの日数がかかるものなんですか？	WTOの発注では標準的な日程。
客観点数は超えるべき点数を超えていたらOKということですね？	その通り。
賃上げをした会社についてはフォローをしていないんですか？	事後確認している。
賃上げ表明をしていて達成していない場合はどうなりますか？	翌年度の総合評価において減点する制度となっている。
ワークライフバランスの評価についてあまり見覚えがないのですが今まで評価してなかったのですか？	以前からやっている。R5dのWTOではこの発注だけだが、R6dはまた評価する発注があると思われる。

(2) 工事 一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)

意見・質問	回 答
高松港朝日地区岸壁(ー7.5m)築造工事(その2) この工事はJVではなく単体企業のみ参加であるがその要因は何か？ 入札金額は皆さん精度の高い金額が入るものなんですか？ 同種工事がB者だけ2つあるがなぜか？	金額で決まっっていてそもそもJVは対象としていない。 積算基準、見積単価等を公表しているため、企業の積算の精度は高くなる。 競争参加資格で2つの内容を求めており、別件の工事でも可能としている。他者は1件の工事で2つの要件を満たしているが、B者は別々の工事の実績を提出しているため。

(3)建設コンサルタント等業務 一般競争入札方式

意見・質問	回 答
高知港海岸航行安全対策検討業務	
入札結果に価格評価点がないのはなぜか？	本件の価格評価点の計算式は、配分点×(1-入札価格／予定価格)となり、入札価格を予定価格で除した答えが1となる為、価格評価点は0となる。
予定価格と調査基準価格が工事に比べると離れている印象であるが？	工事と比べると調査基準価格の率設定が異なっている。業務の種類によって設定している為、開差がある印象なのかもしれない。
なぜ1者になったのか？	シミュレーションでは37者いるが、各者の事情で技術者の配置が難しい等の理由があるので我々には解りかねる。今回の発注内容を得意とする業者の参加を想定し、他者が敬遠している事も考えられるが、十分な競争性の確保は出来ていると考えている。
落札された団体はどういう団体か？	一般船舶の安全性確認を事前に検討する業務の実績が多い業者である。

(4)建設コンサルタント等業務 簡易公募型競争入札方式

意見・質問	回 答
徳島小松島港小松島港区細部設計	
予定金額と予定価格の違いはなにか？	予定金額は発注する前の業務の規模で推定した金額であり、予定価格は実際に積算をして出された金額である。
総合評価落札方式(チャレンジ型)が採用される基準はなにか？	受注実績が少ない新規参入が困難な企業に受注機会を拡大する為に、表彰、成績を加算の対象としないチャレンジ型を採用している。採用の基準としては、業務の難易度が比較的低い案件にチャレンジ型が選ばれている。
総合評価落札方式(チャレンジ型)が採用されたことによって、参入してきた者はあったか？	チャレンジ型が採用されたことによって参入してきたのかはわからないが、分析したかぎり、四国地方整備局の表彰を持っていなかった者が多かったと思われるので、効果はあったのではないかと推測される。
予定価格と調査基準価格は業務によって自動的に割合が決まっているのか	その通り。

(5)建設コンサルタント等業務 簡易公募プロポーザル方式

意見・質問	回 答
松山港みなとカメラシステム検討業務	
この業務は調査基準価格はないのですか？	プロポーザル方式の場合は特定した者と見積合わせを行うため調査基準価格の設定はない。
今回参加者が1者なので比較ができませんが、配点が20点のところ154点は妥当な点数なのでしょうか？	技術提案の内容は業務目的に反する記述や事実誤認の記述が無いことから当所が求める技術提案であるため本業務の実施に問題が無いと判断している。
シミュレーションでは何者想定されていましたが？	同種業務で15者、類似業務で11者の26者を想定していた。
今回参加が1者だった要因は何が考えられますか？	特殊な設置環境でのみなとカメラ設置ということで技術的高度かつ専門的知識が必要なため参加者が少なくなったのではないかと推測している。今後はアンケートを行い今後の類似業務の発注に繋げていきたいと考える。
アンケートはどのように行うのですか？	ダウンロード者が26者あるので、その社に応募しなかった理由を聞くような内容で行う予定。

(6) 役務の提供等及び物品の製造等 一般競争入札方式

意見・質問	回 答
船舶(海面清掃兼油回収船)建造 今回の入札方式は、入札価格だけで落札者を決めているのか？ 船が特殊な形状をしているように見えるが、2者しか参加していないのはそういう所が影響しているのか？ 四国管内で3隻の船を所有しているが、落札した者が建造した船はあるのか？ 近年原材料の価格高騰がありますが、契約締結後に原材料の高騰があった場合はどうなりますか？	その通り。 造船所の空き具合にもよるが、期間内に船を作るのが難しいとなかなか参加できない状況になると考える。 合併で社名が変わっているが、落札した者が建造している船もある。 著しい原材料の高騰があった場合は協議により変更契約をする予定。

2. 指名停止の運用状況について

意見・質問	回 答
・特になし	

3. 談合情報等の対応状況について

意見・質問	回 答
・特になし	

4. 再度入札における一位不動状況について

意見・質問	回 答
・特になし	

5. 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況について

意見・質問	回 答
・特になし	

6. 一者応札の発生状況について

意見・質問	回 答
・特になし	

7. 不調・不落の発生状況について

意見・質問	回 答
・特になし	

8. 高落札率の発生状況について

意見・質問	回 答
・特になし	

9. 再苦情処理について

意見・質問	回 答
・特になし	